

日本数学会市民講演会



2006年3月25日(土)午後2時
中央大学理工学部(後楽園校舎)で

来聴歓迎

入場無料

2時～「インフルエンザ薬は効くか?手術は安全か?
—数字が意味する医療の中身—」

田辺 功氏(朝日新聞編集委員)

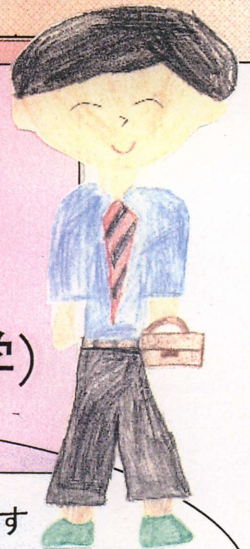


3時15分～

「円周からなる図形」

坪井 俊氏(東京大学大学院教授・数理科学)

コンパスを使って遊んでいると接する円が現れます。接する円を次々と描いて進んでいくと、その先に現代の幾何学が広がっています。



会場は後楽園キャンパス 5号館 5534号室

主催 社団法人 日本数学会

共催 中央大学理工学部

窓口は数学科 電話 03-3817-1745

<http://www.math.chuo-u.ac.jp/>

〈交通案内〉 地下鉄が便利です
丸ノ内線・南北線「後楽園」、三田線・大江戸線「春日」
地上出口から富坂を上がる(徒歩5分)
JRは中央・総武線「水道橋」から徒歩15分*
(* 東京ドームの向こう側)